

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	21908
事業名	義務教育児童生徒遠距離通学助成費					
評価担当課	所 属	教)学校教育部 教育推進課			電話番号	011-211-3851
施策名	子どもの権利の保障が進み、子ども一人一人が自分らしく伸び伸び					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	通学距離が、小学校で概ね2キロメートル以上、中学校で概ね3キロメートル以上ある児童生徒の保護者に対し、通学定期料金の全額を助成を行っている。
	事業内容(何を実施し)	札幌市立小・中学校へバス等の交通機関を利用して通学する児童生徒の保護者に対して通学定期料金を全額助成する。 助成の対象となるのは、原則として住所に基づく指定校までの通学距離が、小学校で概ね2キロメートル以上、中学校で概ね3キロメートル以上ある児童生徒である。 対象者は、通学定期料金助成受給者証及び通学定期券購入書を交通事業者に提示して定期券を受け取る。教育委員会は、各交通事業者からの請求に基づき定期料金を支払う。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	通学に係る保護者の経済的負担軽減
	他都市の状況	神戸市では、小学生が家から学校まで2キロメートル、中学生は3キロメートル以上の児童生徒に対して通学定期券を助成している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	52,395 千円	うち特定財源	1,055 千円	正規職員業務量	0.3 人工
令和5年度予算額	54,000 千円	うち特定財源	1,206 千円	正規職員業務量	0.3 人工
令和5年度決算額	52,406 千円	うち特定財源	1,024 千円	正規職員業務量	0.3 人工
令和6年度予算額	56,000 千円	うち特定財源	1,092 千円	正規職員業務量	0.3 人工

指標	アウトプット活動指標1	対象者への助成率				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		100%	100%	100%	100%	100%	100%	
	↓							
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	助成対象者に対して、通学交通費の助成を行った。						
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	↓							
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	更なる保護者負担の軽減、事務効率化に向け検討を行う。